

I  
D  
E  
A  
T  
O  
P  
I  
C  
R  
E  
P  
O  
R  
T  
1  
9  
9  
8  
.  
1  
2

# 97/98アジア経済危機

マクロ不均衡・資本流出・金融危機と対応の問題点

国宗浩三 編

アジア経済研究所

# 97/98アジア経済危機

マクロ不均衡・資本流出・金融危機と対応の問題点

国宗浩三編

エグゼクティブ・サマリー

**第I部 テーマ別分析編**

<b>第1章</b>	<b>マクロ経済の概観と債務問題</b> .....	1
	はじめに——本書における用語の解説.....	1
	第1節 マクロ経済の概観.....	3
	第2節 国際収支と債務問題.....	12
<b>第2章</b>	<b>国際金融市場の問題点と資本取引規制</b> .....	22
	はじめに.....	22
	第1節 国際金融市場をどうとらえるか?.....	23
	第2節 資本取引規制は有効か.....	31
	終わりに.....	37
	補論1 「カレンシーボード」を狙う投機家	
	補論2 ヘッジファンドの「秋」	
<b>第3章</b>	<b>金融システムの問題とその対処法</b> .....	43
	第1節 なぜ金融危機は問題か?.....	43
	第2節 金融危機への対応.....	45
	第3節 国別にみた対応策の動向.....	47
	第4節 東アジア諸国の苦悩——処理策の評価.....	53
<b>コラム</b>	<b>民間対外債務問題への一提案</b> .....	59
<b>第4章</b>	<b>IMFの役割</b> .....	63
	はじめに.....	63
	第1節 IMFとは?.....	64
	第2節 IMFの役割を検討する際の3つのポイント.....	67
	第3節 提言.....	74
	補論1 コンディショナリティとは何か?	
	補論2 最近の国際金融システム改革の動きと、その評価	

第Ⅱ部	国別編	
第5章	インドネシアにおけるIMFプログラム	79
	はじめに	79
第1節	テクノクラットによるIMFなしのIMFプログラム ：10月8日以前	80
第2節	テクノクラットとIMFの協力 ：10月8日から1月6日まで	84
第3節	スハルトとIMFの対立：1月6日から5月21日まで	88
第4節	インドネシア政府とIMF：5月21日以降	95
第5節	むすび	96
第6章	韓国のIMF後の金融再編	100
第1節	IMFへの資金要請とその背景	100
第2節	現在に至るまで：当面の課題は貸し渋り対策	102
第3節	最近の対策	104
第4節	残された課題	106
第7章	通貨危機後のタイ経済再建と金融制度改革	107
	はじめに	107
第1節	IMF融資下におけるタイ経済の再建計画	107
第2節	金融制度の再建計画と金融機関の再編	111
終章	補足と提言	117
第1節	アジア経済危機から世界経済危機へ	117
第2節	まとめに代えて	119
第3節	世界的なリフレーション政策の一環としての 東アジアの経済再建策	121
第4節	「日本責任論」と日本の役割	122

## 執筆者

**国宗浩三** くにもね こうぞう

アジア経済研究所 開発研究部

第1章～第4章、コラム、終章

**武田美紀** たけだ みき

アジア経済研究所 開発研究部

第1章

**小田尚也** おだ なおや

アジア経済研究所 地域研究第1部

第2章

**鈴木有理佳** すずき ゆりか

アジア経済研究所 地域研究第1部

第3章

**柏原千英** かしばら ちえ

アジア経済研究所 開発研究部

第4章

**渡辺慎一** わたなべ しんいち

国際大学教授

第5章

**奥田聡** おくだ さとし

アジア経済研究所 経済協力調査部 APEC 研究センター

第6章

**東茂樹** ひがし しげき

アジア経済研究所 地域研究第1部

第7章

アジア研トピックリポート ト10-02

97/98 アジア経済危機

1998年12月10日発行

発行所 = 日本貿易振興会アジア経済研究所

162-8442 東京都新宿区市ヶ谷本村町42

電話 = 03(3353)4231 F A X = 03(3226)8475

制作 = コロニー印刷

無断複写・複製・転載等を禁じます。

## 機動分析情報事業の成果一覧

### <アジア研トピックレポート>

- [緊急レポート]スハルト体制の終焉とインドネシアの新時代 平成10年 6月
- 中国・過渡期の政治経済：第十五回党大会に見るロードマップ 平成10年 3月
- 検証：深まる東アジアの国際産業リンケージ 平成10年 3月
- カスピ海石油開発と地域再編成 平成10年 3月
- イラク・フセイン体制の現状：経済制裁部分解除開始から一年 平成10年 1月
- 97年アジア通貨危機：東アジア 9ヶ国・地域における背景と影響を分析する 平成 9年12月
- NGOの現在：国際協力活動の現状と課題 平成 9年 7月
- 東アジアの長期経済見通し：次の10年も高成長は持続するか 平成 9年 7月
- アジア経済を点検する：共通の構造的課題に挑戦する 9ヶ国 平成 9年 4月
- キューバ：国際環境への適応と経済改革 平成 9年 3月
- メコン開発をめぐる動き 平成 9年 3月
- 展開急なインドネシア大統領後継問題 平成 9年 3月
- 中国の9大都市圏構想：こう変わる地域経済 平成 9年 3月
- 苦難の行進：金正日時代の政治経済展望 平成 9年 1月
- 香港返還と中国、台湾：一国家二制度の行方 平成 9年 1月
- 中東和平プロセスとイスラエルの経済戦略 平成 8年 3月
- アジア市場経済化の新局面：中国、モンゴルのケース 平成 8年 3月
- 北朝鮮の経済特区実験：自主方針下での市場経済限定利用 平成 8年 3月

### <IDE Spot Survey>

- The Caspian Basin Oil and Its Impact on Eurasian Power Games June 1998
- From Storm to Thunder Mar. 1998
- Deepening Industrial Linkages among East Asian Countries in the Light of International Input-Output Analysis Mar. 1998
- China's Roadmap as Seen in the 15<sup>th</sup> Party Congress Mar. 1998
- Economic Outlook for East Asian Economies Over the Next Decade Oct. 1997
- Examining Asia's Tigers July 1997
- One Country Two Systems Mar. 1997
- Kim Jong Il's North Korea Mar. 1997
- Cuba's Survival Mar. 1997

ISBN4-258-26013-4